

そして

うたあそび

NO. 2 1 0 2023年4月3日発行

<練習予定>	4月.....	3日(総会:20時より)	10日(櫻井先生)	17日
	5月.....	1日	8日	29日
	6月.....	4日(日)	第70回湘南合唱祭(伊勢原市民文化会館)	
	6月.....	12日	19日	26日(櫻井先生)
	7月.....	3日	10日	24日
	8月.....	7日	21日	28日(櫻井先生)
	9月.....	4日	11日	25日(櫻井先生)
<練習曲>	「花に寄せて」 星野富弘/作詞 新実徳英/作曲			
	「Veni, veni Emmanuel」			
	「A Magyarokhoz」			
	「Enek Szent Istvan Kirakyhoz」 ゴルタン・コダーイ作曲			
<練習時間>	月曜日6時30分～9時00分 <練習場所> 崇善公民館			
	練習欠席の際の連絡 男性: 鈴木 090・8452・5037			
	女性: 梅林 090・4822・7882			

第70回湘南合唱祭について

日時: 6月4日(日) 9:50~18:00 2部の1番目(14:10~14:18)に出演

場所: 伊勢原市民文化会館大ホール ※できるだけ公共の交通機関を利用する。

講師: 中館伸一先生(指揮者) 磯部周平先生(顧問)

曲目: 『花に寄せて』から「II ねこじゃらし」「V てっせん・どくだみ」の2曲

※演奏時間は7分以内で、リハーサル時間は6分あります。

係担当: 梅林さん 石井薫さん ※内容は5月に決定。よろしくお願いたします。

※詳しいことは改めてお知らせいたします。

第50回「ひらつか市民合唱祭」を終えて

原田 敏子

先ず、合唱祭に参加して合唱の不思議な力、何よりも“身を洗う感覚と生き返った感じ”が戻ってきました。様々な音、表情、動き、空気感、繋がり、愛を感じて、やっぱりアクションを起こさないと何も生まれないのかなと身に沁みました。そして、桑原・栗原両先生の講評も大変有難く、一言一句、丸で囲みました。他者に感動を与えるのは努力の積み重ねによる表出だと思いますが、私自身は入団してから日が浅いので団員の

妨げにならないようにしています。でも学生時代の寮生活で、コーラスの指導者が教えてくれたり、音楽室で毎晩レコード鑑賞ができたりしたので、音楽に恵まれていたことに感謝しています。今回、個人的には慣れない発表でしたが、団員の皆様の思いやりと、指揮を始める時の中村先生のひょうきんなニコリ笑いと、ロパクが励ましとなり、緊張をほぐしてくれました。終了後の自分自身のホンワカ気分癒されました。

市民合唱祭に参加して

石川 修

3月12日に行われた「第50回ひらつか市民合唱祭」で、私たちは『たんぼぼ（「花に寄せて」より）』と『Veni, veni Emmanuel』の2曲を披露した。

『たんぼぼ』は、リズムを合わせること（生来のリズム音痴！）と、テノールが出るタイミングに気を付けながら練習した。『Veni, veni Emmanuel』は、アカペラなので、とにかく音が下がらないように、また口の開け方や発音に注意しながら練習した。中村先生にいろいろご指導していただきながら・・・。

本番のステージでは、先生の指揮を見ながら（楽譜を見ていることが多かったかも？）、そして歌詞の内容を思い浮かべながら2曲を歌い切った。歌い終わった時の爽快感は、今でもずっと心に残っている。

歌うことの楽しさ、仲間と曲を仕上げていくことの充実感を味わうことができました。中村先生、皆さん、ありがとうございました。

♪ シリーズ 私と合唱 ♪

NO SONG NO LIFE

梅林 美江

NO SONG NO LIFE・・・歌のない人生なんてありえない。

高校3年、大学4年、社会人になっても合唱を続け、出産でのブランク後2000年に歌う事を再開、数えてみれば合唱歴約36年。大学ではパートリーダーと副団長を兼任し、色々な事を経験して人生勉強をさせていただいた（笑）。今のわたしの人格は、幼少期プラス大学時代の4年でほぼ構築されたように思う。OL時代は会社の合唱部で色々な行事で歌い、わたしが歌った社歌が毎朝流れていた（笑）。2000年から始めたゴスペルでは、天から授かったとしか思えない素晴らしい歌声の先生のもと、150人のクワイア代表としてコンサートを重ね、かけがえのない仲間が沢山できた。

そして2014年、連盟の特別事業「東日本大震災支援チャリティコンサート」で中村先生と出会う。これは本当に運命的な出会い。どうしても中村先生の指導を続けて受けたくて、町田女声合唱団に入団。楽しく歌うだけでなく、色々考えながら悩みながら歌うようになって、合唱の世界がどんどん広がって深くなってそれは今もずっと続いていて、歌える限りもっとももっといい声で歌えるよう精進して歌い続けたい。

そう、わたしには歌のない人生なんてありえない。歌う事で生きて行く力をもらっている。一緒に歌う仲間はとても大切な存在。だから合唱が好き。ソロで歌うより、合唱が大好き。H.C.Cの皆様、これからも末永くわたしと一緒に歌って下さいね！！